

朝晩寒くなり、日もずいぶん短くなってきましたね。また、これからの季節は空気が乾燥し、風邪やインフルエンザが流行する時期になりました。それと同時に高齢者の方は肺炎にかかるリスクが高まります。今、TVコマーシャルで高齢者の肺炎の発症あるいは重症化を予防する為に肺炎球菌ワクチンの接種を厚生労働省がおすすめされているのをご存知ですか？今回は当院に問い合わせが多い肺炎球菌ワクチンについてお話しします。

Q1. 肺炎球菌感染症とはどんな病気ですか？

A. 肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。
この菌は唾液や痰に含まれ、咳やくしゃみ等のしぶきにより感染します。

Q2. なぜ年齢を重ねると肺炎にかかりやすくなるのですか？

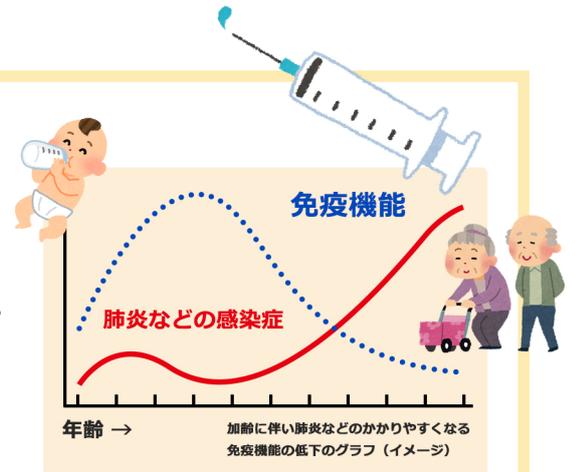
A. 年齢を重ねると、体力や免疫力（抵抗力）が低下しやすくなるからです。

Q3. どんな人が肺炎にかかりやすいのでしょうか？

A. 65歳以上の方は肺炎のリスクが高まりますが、脳梗塞、喘息、慢性肺疾患、糖尿病、慢性心疾患等の持病をお持ちの方は注意が必要です。

Q4. 肺炎球菌に肺炎は予防できますか？

A. 肺炎球菌による肺炎を予防する為に、肺炎球菌ワクチンの接種が推奨されています。平成26年10月1日から、高齢者の肺炎球菌ワクチンが定期接種として追加されました。堺市では、国が定める定期接種の対象者に加え、堺市独自の制度として、定期接種の対象外となる方への接種費用の一部を助成します。



国制度に基づく助成（定期接種）

堺市独自制度に基づく助成（任意接種）

平成28年度

①平成28年度中に65歳・70歳・75歳
80歳・85歳・90歳・95歳・100歳
となる方

②60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、
呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルス
による免疫の機能に障害を有する方

65歳以上の定期接種対象外の方

市民負担額

4,000円

4,000円

低所得者負担額

0円

（自己負担金免除を証明できる書類を提示して下さい）

0円

（自己負担金免除を証明できる書類を提示して下さい）

接種(助成)回数

1回

※過去に接種した場合は対象外

1回

※過去に自費で接種した回数はカウントしない
※但し、平成26年10月1日以降、当助成（定期
接種・任意接種）を使って接種を行った場合
は、利用できない
※ハイリスク者等、定期接種まで数年待つこと
が困難な方に対する措置を兼ねる

実施期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

番号札について

9月より、待合室にてお呼び出しさせて頂いた患者様の番号札を掲示いたしております。最近では、患者様から積極的に番号札をお取り頂くことも多くなり、ご協力に大変感謝申し上げます。皆様が待ち時間を有意義にお過ごし頂ければと思っております。予防接種、健診などでご来院された場合も必ずお一人一枚番号札をお取り下さい。なお、外出される場合は診察券と番号札を受付にお渡し頂き、戻られた際に再度受付へお声をおかけ下さい。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



スタッフのつぶやき



はじめまして、看護師の河村と申します。クリニックで仕事をさせて頂いて3年になります。患者様やスタッフの方々の優しさに助けて頂きながら楽しく仕事をさせて頂いております。どうぞよろしくお願い致します。先日、堺まつりに行きました。今年は東京ディズニーシー15周年ということでミッキーマウスや仲間たちも参加しパレードは大盛り上がりでした。地元堺でミッキーマウス達に会えるなんてちょっと得した気分になりました。お祭りっていいものですね。

お祭り



インフルエンザ予防接種のお知らせ



10月6日より予防接種の予約を開始します。
(10月21日より接種開始) 受付・お電話でご予約下さい。

インフルエンザ予防接種		
	1回目	2回目
1歳以上 3歳未満	3,500円	3,000円
3歳以上大人	4,000円	3,500円
堺市居住の高齢者 (満65歳以上)	-	1,500円



編集後記

最近は寒くなり身体が縮こまり、思わぬケガ！！とならないよう日々柔軟体操をしてたら、今まで出来なかったブリッジができるようになりました。

鍛えたら体は応えてくれるんだと嬉しく思いました。みなさんも無理しない範囲に体を動かしてみてもどうですか？



冬休みのお知らせ

12月30日から1月5日まで

診療をお休みさせていただきます。
ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお願い致します。

